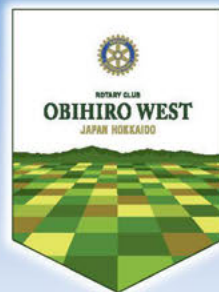




人類に  
奉仕する  
ロータリー

# 帯広西ロータリークラブ 第2157回例会 2016.10.27 会報



■RI第2500地区テーマ■

ロータリーのあしたのために、  
積極的に行動しよう



■クラブ・テーマ■

ロータリーを分かち合おう

## 会長報告

古田敦則 会長

先日はたくさんの方々から地区大会に参加いただきありがとうございました。地元の全員登録のクラブを除けば、帯広南につぐ登録をいただき重ねてお礼申し上げます。本日は、大事な日ハムの試合また先日の地区大会出席などで、欠席が多くあるかもしれないと心配しておりましたが、多くの方にご出席いただきホッとしております。



さて、その地区大会において、今後の地区運営に関わる重要な決議がされました。実は、先月末地区より、ガバナー事務所固定化に関する回答書が送付されてきました。その内容は、ガバナー事務所の固定化について、「賛成」「反対」「どちらとも言えない」の回答を求めるものでありました。当クラブとしては、理事会にて検討した結果、「どちらとも言えない」との回答をいたしました。それは、固定化による経費の圧縮・事務処理の円滑化等のメリットは理解できるが、当地区の地理的背景や固定化がむしろ地区運営の形骸化につながるのではないかと等の見地から、現在の形を継続する事のメリットも含め、さらにより広い論議が必要なのではないかとの考えを根拠といたしました。地区大会で発表された結果については、地区内全67クラブのうち、44クラブが賛成、6クラブが反対、16クラブがどちらとも言えない(6クラブがガバナー決定に従う)、無回答が1クラブとなり、賛成多数にてガバナー事務所固定化が決議されました。結果、次々年の細川年度より、旭川にガバナー事務所が固定化される事になりました。今後、実際の運営の中で様々な意見も出てくると思われまますので、そのことも含めて推移を見守りたいと考えます。以上で、会長報告と致します。

③帯広南RC、夜間例会開催のご案内  
日時 11月14日(月)午後6時30分  
場所 北海道ホテル

④帯広RC、11月23日(水)の例会は、祝日のため休会と致します。

⑤帯広東RC、11月29日(火)の例会は、休会と致します。

## ニコニコ献金

披露 齋藤憲生 委員

古田 敦則 会長

地区大会無事終了し一安心です。沢山の方々の参加ありがとうございました。



谷脇 正人 幹事

地区大会無事に終わることができました。ありがとうございました。

河合 敏 委員長

本日はプログラム委員会の担当例会です。どうぞよろしくお願い致します。

茨木 雅敏 会員

先日の地区大会、西クラブ単独コンペでダブルペリアですが優勝しました。

田中 耕吾 会員

地区大会、西RCゴルフコンペで真中賞頂きました。

奥田 頼昌 会員

北見ゴルフコンペ、川田特別賞いただきました。優勝より多く入っていました。

石原 英樹 会員

地区大会の西RCクラブゴルフコンペにて馬券頂きました。

齋藤 憲生 会員

ニコニコ発表させていただきました。

## 会務報告

谷脇正人 幹事

①帯広南RC、10月31日(月)の例会は、休会と致します。

②帯広西RC、11月3日(木)の例会は、祝日のため休会と致します。



ニコニコ 献金	10月27日	16,000円
	累計	309,026円 (10月28現在)



会長 古田 敦則 副会長 江口 文隆 会場監督理事 森 房明 発行：広報委員会  
幹事 谷脇 正人 副会長 山本 範之 プログラム委員理事 河合 敏 委員長 伊東 肇 (副)辻田 茂生



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL25-7347(直通) FAX28-6033





皆様こんばんは。本日の例会を担当します、プログラム委員会河合です。さきほどご紹介いただいたように、帝国データバンク帯広支店、吉原支店長、田村様にお越しいただき、「危ない会社の見分け方」について、ご講演いただきます。皆様も、会社経営に携わる中では、様々な会社との取引があると思います。しかしながら、世の中の会社はすべてが健全な会社ばかりではありません。そういった会社との取引で足元をすくわれることがあるかもしれません。そのようなことを回避するには、我々はどのようなところに気をつければよいのでしょうか。本日はそのようなことに関して、日本一の調査機関であります帝国データバンク様に、長年のノウハウに基づいたお話をさせていただきます。この講演が皆様のお役に立てばと考えております。

## 「危ない会社の見分け方」

帝国データバンク帯広支店 支店長 吉原 弘基 様・調査課 田村 誠一 様



皆様こんばんは。おいしい食事の後、何やら物騒なタイトルでのお話となります。通常であれば60分程度の話の本日はいただいた30分でさせていただきます。そのように申しまして、内容が薄くならないようさせていただきます。宜しくお願い致します。

そもそも、「危ない会社」という定義もいろいろな状況で違ってきます。業種によっても違うでしょう。ただ、基本の部分は大きく変わりませんので、本日はそのように捉えていただきたいと思います。特に5つのポイント、よく言われる「ヒト」「モノ」「カネ」そして「変化」と「現場の状況」について押さえていただきたいと思います。それらポイントについて説明していきます。

まず、会社で起きている事象は一つですが、実はその背景などを含めると、表している本当のところが見えることがあります。例えば、ある取引先から急激に発注が増えたとします。これは、「営業努力の賜物だ」と喜ぶところもあるかもしれません。しかしながら自分だけ情報不足で、他の取引先が手を引いたことによるものかもしれません。このように、一つの事象にすぎないのですが、その背景にある情報がないと、単に喜べないことかもしれません。これを、好意的解釈と懐疑的解釈というもので、冷静に考えて頂ければと思います。

4ページに記載ケーススタディを説明したいと思います。売上や利益は年々伸びているのですが、結果としては倒産してしまった事例です。ただ、よく表をみてもらうとその予兆は評価値や予測値にあらわれているのです。すでに、2008年の8月の数値が悪化しており、このようなものからも売上などの数字ではなく判断できる事例といえます。

重要なチェック項目の一つに、「商業登記」を是非見ていただくことをお勧めします。頻繁な商号や本社所在地の変更や事業目的が多岐にわたりすぎている、など詐欺を行う可能性が考えられます。非常に参考になるものです。デジタル化され非常に簡単に入手できますので、取引前には是非確認してください。

また、チェックリストなど最後のページに付いておりますので、気になるところなどは是非使用してみてください。

会社の倒産というのは、天災などを除くと、いきなり潰れるということは通常無いわけですが。皆さんにも経験があるかもしれませんが、私には間違いなくあります。その経験とは、女性と別れるときに、何かしら予兆を感じていることはないでしょうか。全く何も感じて無くていきなりふられるというよりは、「連絡がつきにくくなる」とか「口数が少ない」などその時は違和感程度かもしれないですが、実際にはその後にはふられてしまったりするものでした。会社も同じで、好調であったもしくは実際に好調に見える場合であっても、直感などで感じる違和感は意外にあたっているものです。数字だけでは現れない部分であると思います。これには、やはり現場に出向くことが必要になるわけです。その会社、事務所の空気感は非常に重要になります。

時間となったようですので、これで講演を終了します。ご清聴ありがとうございました。

